

## 【診療科(部)の特色】

当科は循環器、腎臓、膠原病と幅広い診療領域を専門としています。そのため全身管理を得意とし、患者さんごとに正確な診断と病態把握、良質で高度な治療を提供することを心がけています。治療技術を習得することが多いのも当科の特徴です。

## 【研修内容】

初期研修では、指導医とともに病棟で入院患者を担当医として診療します。また、担当患者の検査に参加し、検査手技や結果を解釈する考え方を学びます。その他に、心エコー、カテーテル検査、電気生理検査、心臓リハビリ、腎生検、膠原病診療などに参加し初期研修で身につけるべき技術を習得して頂きます。後期研修では、重症の患者さんをチームで診療しながら最先端の診療を学べます。また、カテーテルなどの侵襲的検査も安全に行えるようトレーニングして頂きます。腎臓内科では心腎連関のなかでの腎疾患、関連病院で透析管理、シャント血管内治療を学べます。膠原病領域では、膠原病と関係する腎臓・循環器・呼吸器の知識も学ぶことができます。

## 【研修目標】

初期研修：以下を習得するよう目指します

- ✓ 内科臨床に必須の診断、治療の基礎（救急疾患の初期治療も含む）の習得
- ✓ 胸部の聴診、脈管診察などの身体所見をとれる physician としての能力
- ✓ 検査の適応を決定し、主な異常を解釈する
- ✓ 心エコーが自分でとれ、心機能を評価できる
- ✓ 循環器、腎、膠原病分野の主要疾患の診断と基本的治療プランの構築
- ✓ 循環器系作動薬や免疫調整薬などの適切な使い方を習得
- ✓ 標準的カルテ記載、サマリー作成方法の習得

後期研修：初期研修目標をより洗練しつつ、以下を目指します

- ✓ 内科研修プログラムの症例を完遂する
- ✓ より専門的な技術（PCI、アブレーション、ペースメーカー植え込みなど）を習得

## 【キャリアパス】

内科専門医取得後、サブスペシャリティの専門医を目指します。循環器専門医、腎臓病専門医、リウマチ専門医を最短 7 年目で取得可能です。循環器専門医取得後はさらに心血管インターベンション認定医や専門医、不整脈専門医、超音波専門医を目指しています。心臓リハビリ指導士も取得可能です。大学院で研究に従事し、疾患の病態解明や新規治療法の開発に挑戦することも出来ます。専門医取得後は開業、勤務医、大学勤務、留学（海外、国内）など、様々なキャリアプランに応じてサポートします。

## 【指導医からのコメント】

二内科での研修では、指導医とともに入院患者さんを担当し、循環器では、心エコー・カテーテル治療・植え込みデバイス手術などの研修ができます。指導医だけでなく、誰にでも相談して専門的な意見を聞くことができ、若手の先輩も頼りがいがあります。また、研究面も充実しており、研究に興味があれば、大学院に進学し、海外や国内留学することもできます。私もアメリカに研究留学をして良い人生経験をさせていただきました。二内科であなたの求めるものが見つかると思います。興味がある方は気軽に声を掛けてください。



## 【先輩(若手医師)からのコメント】

大学院生として臨床研究を行いつつ、内科専門医・循環器専門医の取得に向けて勉強しています。循環器内科の先生方の診療を行うかっこいい姿が忘れられず入局を決め、楽しく充実した毎日を過ごしています。二内科では、聴診を含めた身体診察や胸部 X 線写真、心電図、心エコーについて自信を持って判断できるようになります。何より二内科は後輩医師に対して優しく手厚く指導してくださる雰囲気、恵まれた環境で学ぶことができます。循環器内科は女性医師のイメージがあまりないという声をよく耳にしますが、県内でも活躍されている女性の循環器内科医の先輩がたくさんいます。個々のライフイベントに対しても柔軟に対応していただき、医局員や関連病院の多い二内科ならではの強みを感じています。たくさんの先生方と一緒に仕事ができることを楽しみにしています。



## 【お問い合わせ先】

山口大学医学部附属病院 第2内科 (HP: [ds.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~ninai/](http://ds.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~ninai/))

矢野 雅文 (教授)、岡村 誉之 (医局長)

TEL: 0836-22-2248 E-mail: [ninai@yamaguchi-u.ac.jp](mailto:ninai@yamaguchi-u.ac.jp)